

令和6年12月3日(火) 岐阜県発表資料



担当課	担当係	担当者	電話番号
環境生活政策課	生物多様性企画監	江崎 浩二	内線2920 直通058-272-8231 FAX 058-278-2605
岐阜県野生動物管理推進センター		鈴木 正嗣	直通058-293-3416 FAX 058-293-3416

岐阜県野生動物管理推進センター連続講座の開催について (参加者募集)

県と岐阜大学で共同設置している岐阜県野生動物管理推進センターでは、専門家等による野生動物管理をテーマにした連続講座(全3回)を、県民の方や行政関係者を対象に毎年開催しています。

今年度の第1回及び第2回の講座を下記のとおり開催しますので、広く県民の皆様のご参加をお待ちしております。

記

1 第1回

- (1) 日 時 令和6年12月19日(木) 13:30~15:40
- (2) 会 場 岐阜大学応用生物科学部104講義室(岐阜市柳戸1-1)
- (3) 主な内容 人獣共通感染症対策としての野生動物管理の可能性
わたり ゆうや
 亙 悠哉 氏(国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所)
- (4) 申込締切 令和6年12月17日(火) 18:00

2 第2回

- (1) 日 時 令和7年 1月23日(木) 13:30~16:10
- (2) 会 場 岐阜大学応用生物科学部101番多目的ホール(岐阜市柳戸1-1)
- (3) 主な内容 シカによる林業被害を軽減する
おか てるき
 岡 輝樹 氏(国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所四国支所)
- (4) 申込締切 令和7年 1月21日(火) 18:00

3 定 員 各回100名(先着順)

4 受講料 無料

5 申込方法 右の2次元コードからお申込み下さい。

6 その他 連続講座ですが、1回のみ参加も可能です。

第3回は2月12日(水)に開催予定です。

詳細は後日、岐阜県野生動物管理推進センターのHPでお知らせします。

7 問合せ先 環境生活政策課生物多様性係(電話:058-272-8231)



【講師紹介】

亘 悠哉 氏

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 主任研究員

東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。パリ第11大学博士研究院、日本森林技術協会専門技師などを経て2015年より現職。

専門は外来種問題。2003年より奄美大島のマングース問題をテーマに研究を開始し、マングースが引き起こすインパクトや、マングース対策による希少種の回復を明らかにした。

現在は、人獣共通感染症対策としての野生動物管理の重要性に関心を持ち、ネコ由来人獣感染症のトキソプラズマの野外における伝播サイクルの解明やマダニ媒介性感染症のリスク評価にも取り組む。

岡 輝樹 氏

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 四国支所 支所長

1995年 JICA 長期専門家としてインドネシアに渡り類人猿の社会進化を研究、1998年から日本学術振興会 COE 特別研究員として京都大学霊長類研究所に在籍。2001年より（独）森林総合研究所東北支所主任研究官。この年のツキノワグマ大量出没を機に野生動物管理学に携わる。

その後、（国研）森林研究・整備機構 森林総合研究所 野生動物管理担当チーム長、鳥獣生態研究室長、野生動物研究領域長を経て現職。動物生態学的視点からだけでなく、社会心理学、行政学的観点から野生動物による被害管理の進展とその社会実装に挑戦している。

【岐阜県野生動物管理推進センターの概要】

1 開設日

令和4年4月1日

2 開設場所

岐阜大学構内

3 目的

県及び岐阜大学が共同で野生動物の管理を推進するためのシンクタンク組織を設置することにより、生物多様性の保全の観点から野生動物による被害への対策を強化し、もって地域課題の解決と豊かな地域社会の創出に貢献することを目的とする。

4 体制

